

ひまわり

Vol.87
夏号

1 2021年度経営計画発表会

3 高齢者デイサービス
碧カレッジ (仮称)

4 一緒にかなえませんか？
あなたと家族のその思い

5 利用者さんの「新たな挑戦」を応援
看護学実習を初めて受け入れました
碧南市主催 花いっぱい運動

7 MRIで脳ドック
碧南市脳ドック検診が始まりました

8 コロナのなかでも楽しみを
「もう一度働きたい」を応援します

9 打倒！サルコペニア
筋肉を減少させないための食事と運動



複合施設地鎮祭



愛生館 だより



特別表彰

氏名	内容
曾我千恵子 (在宅介護センター DS ひまわり)	介護従業員の育成研修であるヘルパー2級研修を8期、初任者研修を16期、合わせて24期に関わり続けている。その活動を通じて介護従業員45名が、愛生館グループへ就職した。この事業があったが故に、新規介護事業所を順調に立ち上げる事ができた。
加藤 豊範 (小林記念病院 診療技術部)	新型コロナウイルス感染予防対策において、関係機関からの情報収集を積極的に行った。その情報を科学的な視点で分析し、感染予防に関する事務連絡を適時発信した。また、外来患者で感染リスクが高い患者を病院外で診察&検査ができる体制構築などの中心を担った。

愛生館フィロソフィ推進賞

	部署	氏名	内容
最優秀賞	老人保健施設ひまわり 事務部 診療技術科	曾根原 桃子	第II章 すばらしい人生をおくるために 17 自らの道は自らひらく
優秀賞	特別養護老人ホーム ひまわり 事務部 事務課	深谷 陽子	第I章 経営の心 6 ベクトルを合わせる
〃	小林記念病院 診療技術部 栄養管理科	池本 沙紀	第IV章 愛生館リーダーの姿勢 36 リーダーは質問で部下を育て、 働きやすい環境を作る
〃	小林記念病院 看護部 透析・臨床工学科	加藤 奈美香	第I章 経営の心 2 利用者第一主義を貫く

第10回愛生館コバヤシヘルスケアシステム学術大会

	部署	氏名	内容
最優秀賞	小林記念病院 3階北地域包括ケア病棟 リハビリテーション科	今井 良紀 (理学療法士)	自覚的視性垂直位の偏位及び半側空間無視を呈した脳卒中患者に対する、視運動性刺激の効果
優秀賞	老人保健施設ひまわり 事務部 診療技術科	曾根原 桃子 (管理栄養士)	栄養改善加算取得に向けた体制づくり ～専門分野を活かしたチームアプローチ～
〃	小林記念病院 4階回復期リハビリ病棟 リハビリテーション科	角谷 亮輔 (理学療法士)	回復期リハビリ病棟におけるアウトカム評価の導入後、 当院での取り組みとその経年変化

2021年度 経営計画 発表会

新型コロナウイルス感染拡大により、出席者を限定し、感染対策を行った上で4月11日(日)に実施しました。

小林代表より2021年度の重点事業計画、愛生館グループの中・長期事業方針について発表されました。その中では、SDGs(持続可能な開発目標)が掲げている「地球を持続可能な世界に変える運動」に参画する事も挙げられています。愛生館が取り組む環境問題やこども食堂などにも引き続き取り組んでいきます。

また、2022年4月に予定している認定こども園等複合施設の開設など、より良い地域共生社会の実現に向けたメッセージも発信されました。

これからも愛生館使命・理念の実現に向け、全従業員がベクトルを合わせ、行動していきたいと思えます。



※1 CARB リハビリ包括算定を活かした時間・単位・場所に縛られないリハビリを提供すること

※2 介護オリンピック 介護技術・接遇・感染予防・事故防止・腰痛予防・自立支援をスコア化し評価する大会。

愛生館は、小林記念病院や老人保健施設、老人ホーム、各種介護福祉施設を運営する法人グループの総称で、ここではグループ全体のトピックスを掲載しています。

改善提案

	部署	氏名
最優秀賞	特別養護老人ホームひまわり 事務部 支援相談課	岡田 恵奈
	テーマ：特養ひまわりはいつも地域に開かれています!!～ビデオ見学の実施～ 特養ひまわりの紹介ビデオを写真と動画を使って作成した。 新型コロナウイルスの感染防止対策で入居フロアの見学案内ができない中、写真や動画にて施設内を疑似的に見学できるようにした。 視覚的に現状を知ることをご家族の安心に繋がった。新規申し込み時にも利用でき、新型コロナウイルスが鎮静化した場合も活用できる。	
優秀賞	小林記念病院 3階南地域包括ケア病棟 リハビリテーション科	鈴木 勇輝
	テーマ：地域包括ケア病棟における CARB(補完代替リハビリ)※1の導入 ～ 最小限で最大限のリハビリを提供 ～ CARBを導入する事で、入院患者の疾患別リハビリの提供量を減らした場合も ADL 機能の維持・向上を図ることができる。地域包括ケア病棟特有のリハビリ介入方法を取り入れ、自由度の高いリハビリ介入ができるようになった。人件費削減と出来高算定の単位補完による収益向上に貢献出来た。	
優良賞	老人保健施設ひまわり 入所部 3階入所科	江崎 正幸
	テーマ：四肢麻痺ゲスト用コールの制作と運用 四肢麻痺で限定された動作しかできない利用者に合わせてコール方法を考案した。 腕を引く動きのみでコールを押すことが可能となった。これにより、利用者の要望時にコールすることが可能となり、利用者の安心・安全を確保することができた。	

介護オリンピック

※2

ビギナー戦	部署	氏名
優勝	特別養護老人ホームひまわり・安城 入居部	吉加江 莉央奈、杉浦 稚奈
2位	老人保健施設ひまわり 入所部	光部 稜、西平 海空
3位	特別養護老人ホームひまわり 入居部	北村 由衣、柴田 篤樹

ベテラン戦	部署	氏名
優勝	特別養護老人ホームひまわり 入居部	久貝 舞香
2位	特別養護老人ホームひまわり・安城 入居部	服部 侑樹
3位	在宅介護センター 小規模多機能ホームひまわり	古居 剛史



永年勤続

勤続 35年

部門	部署	職種	氏名
事務部	医療サービス課	事務	釜石 清美

勤続 25年

特養ひまわり		事務	村松 英子
--------	--	----	-------

勤続 15年

看護部	外来看護科	看護師	山本 玉恵
看護部	外来看護科	看護師	戸水 悦子
看護部	2階病棟看護科	看護師	加藤 美紀
看護部	4階病棟看護科	准看護師	岩間 恵理子
看護部	4階病棟看護科	介護福祉士	藤掛 聡美
リハビリテーション部	4階リハビリ科	理学療法士	亀薦 さつき
診療技術部	栄養管理科	調理師	鈴木 美和
診療技術部	栄養管理科	調理師	杉浦 則子
診療技術部	栄養管理科	調理師	石川 立映
診療技術部	栄養管理科	給食スタッフ	金原 光子
診療技術部	栄養管理科	洗浄スタッフ	加藤 尋子
健康管理センター	健康管理科	臨床検査技師	本田 佐江子
老健 入所部	2階入所科	介護福祉士	田中 真帆
老健 通所部	デイケア	介護福祉士	杉浦 友香
老健 事務部	事務課	事務	杉浦 寿成
老健 事務部	事務課	事務	安藤 恵美
老健 事務部	事務課	事務	佐藤 美穂子
特養 事務部	事務課	事務	深谷 陽子
特養 事務部	支援相談課	ソーシャルワーカー	岡田 恵奈
特養 入居部	2階入居科	介護福祉士	犬塚 幸代
特養・安城 入居部	2階入居科	介護福祉士	高畑 政代
在宅介護センター	DS ひまわり	准看護師	田桑 恵美子
在宅介護センター	多機能ひまわり	介護福祉士	鳥居 拓実
清和商事	食堂サンウッド	給食スタッフ	片倉 万理恵



愛生館 だより

2022年4月開設 複合施設内 「高齢者デイサービス

あおい 碧カレッジ (仮称)」

2022年4月開設予定の複合施設には、こども園などと一緒に高齢者デイサービスも開設されます。このデイサービスの特徴である「3つの共生」と、目指すテーマ、目標をご紹介します。

特徴 “3つの共生”

自然 との共生 複合施設内の畑の野菜や植物との交流

地域 との共生 地域の方々との様々なイベントによる交流

多世代 との共生 こども園、障がい施設の子ども達との世代間交流

テーマ “大人の学校”

この高齢者デイサービスのテーマは「大人の学校」。いくつになっても何かを学べる、学校のような毎日が新鮮で楽しい場所を目指します。

タイムスケジュール (イメージ)

	大人向け	子ども交流向け
8:30	登校 送迎(迎え)	送迎(迎え)
8:50	朝の会 バイタル測定	バイタル測定
9:10	1時限目 国語(俳句・書道)	国語(読み聞かせ)
10:20	放課 休憩時間	休憩時間
10:40	2時限目 算数(そろばん)	算数(数合わせ)
10:50	帰りの会 振り返り	振り返り
12:00	下校 送迎(送り)	送迎(送り)



利用者役割の創出(地域での活躍)

自分が学びながら、地域の子供たちや同じ施設の他の利用者に学んだことを伝えることで、自分の役割をもってもらうこともねらいのひとつです。

例えばこんなこと…

- 本人の培った経験を活かして講師をする。
- 他の介護施設へ指導者として訪問し、ボランティア活動などをする。
- こども園、児童発達支援事業所の子ども達の見守りを行う。また、経験した事を伝える。





小林記念病院だより

急性期・回復期の患者さんを広く受け入れるケアミックス型の病院の情報です。

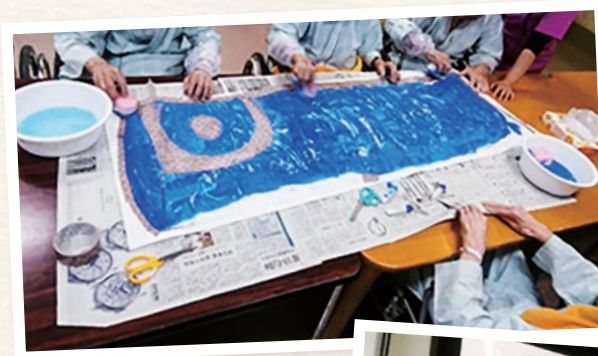
慢性期
リハビリ病棟の
取り組み

あなたと家族のその想い

一緒になんかえませんか？

慢性期リハビリ病棟では、透析、褥瘡（床ずれ）、がんなどで自宅や施設での生活が難しい患者さんに対して、集中的に看護ケアやリハビリテーションを提供しています。

その中で、キャッチフレーズ『一緒になんかえませんか？あなたと家族のその想い』を掲げ、従業員一丸となり様々な取り組みを行っています。今回は、その一例である5月に行った「こいのぼりとメッセージカード作製」について紹介します。



みんなで
一生懸命
作成中!

大きな緋鯉と子鯉の
こいのぼりが完成!
病棟の廊下に
泳がせました。



昨今のコロナ禍で面会制限が続き、患者さんやご家族には大変なご不便、ご心配をおかけしております。少しでも安心した気持ちや笑顔になれる機会を作りたいと考え、ご家族にメッセージカードを渡すことにしました。

患者さんと従業員で協力して大きなこいのぼりを作り、こいのぼりの前で患者さん一人ひとり記念撮影。写真と一言添えたメッセージカードを作製しました。患者さんは、照れながらも笑顔で楽しんで取り組んでいました。ご家族からは「様子を詳しく教えてくれて、安心しています」など、嬉しいお言葉をいただいています。現在では、少しでも入院中の様子がお伝えできるように、3カ月毎にカードをお渡ししています。

今後も「あなたと家族のその想い」を叶えていけるよう、様々な取り組みを行っていきます。





利用者さんの 「新たな挑戦」を応援!

～トレーニングセンターでの取り組みを紹介します～

ひまわりトレーニングセンターでは、利用者さんの「やりたい」「やってみたい」を手助けし、夢を実現するためのサポート活動を行っています。今回は実際に「やりたい」が「できた!」に変わった事例や、「夢の実現に向けて挑戦中の姿」をご紹介します。

その一 念願だった釣りに 行けるようになりました!

トレセンに通う中で心身ともに機能向上し、釣りに対する意欲が沸いてきました。担当ケアマネジャーや家族と連絡を取り合い、当日は従業員も一緒に釣りを楽しみました。



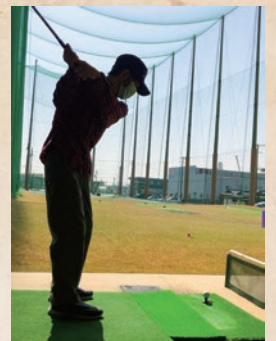
その二 若い頃好きだったボウリングに もう一度挑戦したい!

挑戦する周りの利用者さんの姿に触発され「自分も新しいことに挑戦したい!」と、声をあげてくださいました。年明けの本番に向けて、練習用ボウルを使用したフォームの確認中です。サマになってます! 今後はリハビリの実施状況を確認しながら、実際に投球練習に移行していく予定です。



その三 以前通っていたゴルフの練習場に行 くことができました!

病気になり、ゴルフクラブを持つこと自体を諦めていました。しかし、リハビリに前向きに取り組む中で、身体機能の向上を実感するようになりました。そして、「もう一度ゴルフをしたい!」という強い気持ちが、トレーニングに対する姿勢にも反映されました。本番に向けて家トレメニューを自主的に増やし、当日は満を持して自宅から片道30分の距離にあるゴルフ場へ。打ちっぱなし後は達成感と充実感に溢れている様子でした。



まだまだ現役!
まだまだ挑戦中!

この他にも、たくさんの方が「新しい目標」に向けて挑戦中です。気になる方はブログをチェックしてみてくださいね!

愛生館ブログ





看護学実習生 を初めて受け入れました!

5月31日～6月3日、安城碧海看護専門学校2年生5名の老年看護学実習(見学実習)を受け入れました。特別養護老人ホームひまわり開設以来初の看護学実習生です。4日間で「①高齢者の加齢変化や生活を知る」「②施設の特徴と施設における看護師の役割を学ぶ」という、大きな命題に取り組みました。

最初は緊張した様子でしたが、看護師や介護の従業員と行動を共にし、入居者とコミュニケーションを図り、レクリエーションに参加するうちに、表情が和らぎ笑顔も見られるようになりました。

最終日は、学生自身が入居者の特徴を踏まえて計画立案し、実習指導者の事前指導を受けてアクティビティを実施しました。楽しく体を動かし、脳の活性化を図れるよう工夫を凝らした2チーム対抗のボール投げは大盛況でした。夢中で楽しんだ入居者の皆さんに、金・銀のメダルが授与され、「ありがとう」「楽しかった」と声が上がりました。

病院と違い、医師が常駐しない環境の中で入居者の健康管理と異常の早期発見などの役割を持ち、幅広い知識と経験と判断力を求められる特別養護老人ホームの看護師の活躍を実感したようです。私たちも若い学生の活力に刺激を受けた意義深い4日間になりました。今後の活躍を期待しています!



碧南市主催 花いっぱい運動

碧南市養護老人ホームは、碧南市が主催する「花いっぱい運動」に長年参加し、矢作川堤防沿いにある5ヶ所の花壇を管理しています。この事業は、「市が公園等の花壇を業者へ委託するかわりにボランティアグループ等に管理を依頼し、美しい花壇を維持すること」を目的としています。

毎年5月と11月に草取りから始め、明石公園で提供される腐葉土を混ぜて土を作り、ふれあい作業所で大切に育てられた苗を植えます。お世話を重ねることで綺麗な花を咲かせてくれることでしょう。

堤防には水道がないので、18ℓのポリタンク3杯分の水を車に積んで移動する体力仕事です。天候によりますが、毎週2回、30分から1時間かけて入所者10名が従業員と共に水やりや草取りに励みます。合わせて、碧南市主催のアダプト・プログラムにも「緑のクリーン隊」として登録し、堤防沿いの散歩道の清掃活動にも取り組んでいます。

堤防沿いの散歩を楽しむ地域住民の健康的な暮らしをお手伝いする活動は、入所者の皆さんにとっても気分転換とやりがいにつながっています。これからも入所者と共に続けていきたいと思ひます。



特養ひまわり
ブログ





小林記念病院 健康管理センターだより

各種健康診断、人間ドック
など病気の予防を目的とし
た施設の情報です。

脳卒中 脳血管の動脈硬化 脳動脈瘤

MRIで脳ドック

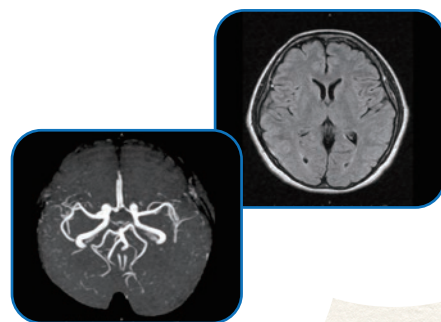
MRIってなに？

MRIとは強力な磁力と電波により臓器や血管等を画像化する検査です。放射線被曝がなく、造影剤なしで血管や脈管の撮影像ができる、安全性の高い検査です。



MRIを使った脳ドックでわかること

自覚症状の出にくい脳血管の動脈硬化や、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤などの早期発見ができます。また、脳が萎縮しているかを確認することもできます。脳卒中は寝たきりの原因NO.1! 早期発見早期治療がとても重要です!



こんな人におすすめ

- 血圧や血糖、コレステロール値が高い人
- 慢性的な頭痛がある人
- 手足のしびれや麻痺、ろれつが回りにくいなど自覚がある人

受診できない人

- × ペースメーカーを埋め込んでいる人
- × 人工内耳、人工中耳を装着している人
- × 金属製あるいは可動型の義眼をしている人
- × 神経刺激装置を装着している人
- × 刺青がある人
- × 体内に金属が入っている人 など

その他相談が必要なケースもございます。お問い合わせください。

2021
年度より

小林記念病院でも碧南市脳ドック検診が 受けられるようになりました!

対象は40歳以上(昭和57年3月31日以前生まれの人)の碧南市在住の方です。
(申し込み方法などの詳細は、碧南市が発行する広報誌にてご確認ください)
対象でない方は、当院がご用意している脳ドックの受診をおすすめしています。

人生を豊かで健康に過ごすため、是非この機会に脳ドックを受けてみませんか?



お問い合わせ 健康管理センター ☎(0566)41-6548

(月・火・水・金・土)
※日・木・祝日は除く
午前9時~午後5時



特養・安城だより

安城市福釜町にある特別養護老人ホームひまわり・安城に関する情報です。

コロナのなかでも 楽しみを。

コロナの影響により、ボランティアの受け入れができない状況にあります。少しでも利用者さんに楽しんでいただきたいと思います。ボランティアさんにリモートでレクリエーションを行ってもらいました。

笑いヨガ



笑いヨガとは、笑いとヨガの呼吸法を合わせた健康体操です。笑うことでストレス解消や脳が活性化されます。画面の向こう側のボランティアさんの掛け声に合わせて、「はっはっはっはっは」と声をだして笑いながら、手を叩いたり体操をします。普段、体操に参加されない利用者さんも、表情良く参加されており、皆さん楽しそうに体を動かしていました。

二胡とフルートの演奏



中国の伝統的な擦弦楽器の一つである二胡と、フルートなどの素敵な音色が響きわたりました。懐かしい曲を口ずさんだり、リズムに乗って体を動かしたり、普段とは違う利用者さんの表情をみることができました。



お問い合わせ 特別養護老人ホームひまわり・安城 ☎(0566) 92-0088 担当：野村



在宅介護センターだより

各施設・事業所との連携で、利用者のご家族の安心を支えている在宅介護センターからの情報です。

小林記念病院デイケアセンター

『もう一度働きたい!』を応援します📣

小林記念病院デイケアセンターでは、病気などの理由で就労を断念された方たちの「もう一度働きたい」という気持ちを応援し、就労支援を行っています。目指す仕事内容を一緒に考えたり、今の身体状況で可能な作業を試しながら実践しています。また、働いていたときの時間感覚を意識するために、利用日以外の午前中にデイケアセンターでボランティアをして頂いています!

利用者さんが目標を達成し、住み慣れた環境で自分らしい生活を送ることができるよう支援を行っています。デイケアセンターに興味をお持ちの方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。お待ちしております!

\\ たとえばこんなボランティア! //



デイケア内の清掃活動



屈んだ姿勢で机の下までキレイに

お問い合わせ 小林記念病院 デイケアセンター ☎(0566) 41-3000 担当：竹内・竹尾



コラボ
企画!

リハビリ&栄養だより



サルコペニア

筋肉をつけてずっと健康に!



サルコペニアとは

加齢に伴い、骨格筋量が低下し、身体機能が低下します。転倒・骨折、日常生活能力低下などのリスクが高まった進行性かつ全身性の疾患です。

サルコペニアの原因

サルコペニア発症の最大のリスクは年齢です。また、糖尿病、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、心不全など多くの疾患により発症リスクが高まります。そして、たんぱく質・ビタミンDの不足、運動不足などの生活習慣も発症リスクに関係します。

防ぐには?

サルコペニアの改善には、適切な食事療法に加え、筋肉に抵抗をかける運動などの運動療法を行うことが望ましいとされています。

ただ食べるだけじゃダメ!? 筋肉を

食事といっても、ただ食べるだけでは予防にはつながりません。

必要な栄養素を3つに分類しました。これらの栄養素をバランスよくとることが大切です。



筋肉・骨などの体をつくる
たんぱく質



体を動かすエネルギーとなる
炭水化物・脂質



体の調子を整える
ビタミン・ミネラル

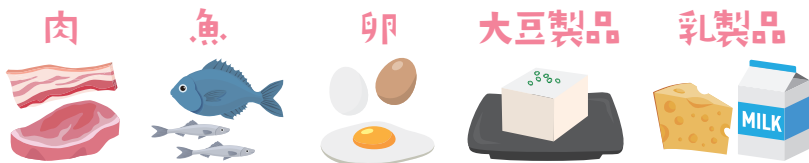


3つの栄養素でも大事なものが

たんぱく質

たんぱく質を多く含む食品

一食の目安量



筋肉量低下にはビタミンDも重要!

ビタミンDは骨格筋を構成するアミノ酸であるバリン、ロイシン、イソロイシンが分解されるのを防ぐ働きがあります。

ビタミンDを多く含む食品

- ・魚(特にカレイ、サケ)
- ・しらす
- ・卵黄
- ・きのこ



※腎機能の低下がみられる方はたんぱく質の過剰摂取により悪化させてしまう恐れがあります。主治医や栄養士にご相談下さい。

今回は「リハビリだより」「栄養だより」のコラボ企画です。
 コロナウイルスによる緊急事態宣言により自粛生活が続ぎ、体力・筋肉が落ちていませんか？
 理学療法士・管理栄養士より、運動・栄養について紹介します！

タオルでカンタン！サルコペニア予防運動

握力の強化



3-5秒かけてタオルを絞る

10回×3セット

股関節伸筋強化



体を倒さずにタオルを押しつづす

10回×3セット

股関節外転筋強化



両手でタオルをしっかりつかんだ状態で両足を開く

10回×3セット

減少させないための食事

今の食事にひと工夫してみよう！

+たんぱく質アレンジ

普段の食事にたんぱく質をちょい足してみましょう！

ご飯 & みそ汁



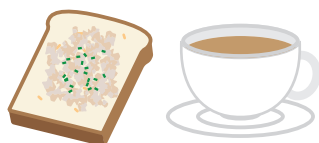
+ サケフレーク
+ 豆腐



食パン & コーヒー

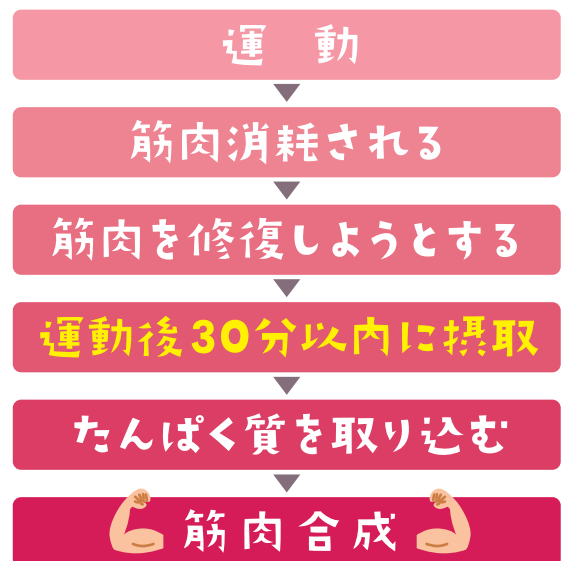


+ ツナマヨ
+ 牛乳



たんぱく質は運動後に！

たんぱく質は運動後 30 分以内に摂取すると効果的！





愛生館グループ事業所MAP

至名古屋

小林記念病院 ●透析センター



碧南市新川町 3-88
電話 (0566)41-0004

デイケアセンター



碧南市新川町 3-88
電話 (0566)41-3000

健康管理センター

碧南市新川町 3-88
電話 (0566)41-6548

小規模多機能 ホームひまわり ・福釜



安城市福釜町小六 75-2
電話 (0566)92-5100

特別養護老人ホーム ひまわり・安城



- デイサービスひまわり・安城
- ケアプランセンターひまわり・安城
- ひよっこ保育所

安城市福釜町下山 81-1
電話 (0566)92-0088

特別養護老人 ホームひまわり



- デイサービスひまわり
- ケアプランセンターひまわり
- ヘルパーステーションひまわり

碧南市鷺林町 4-109-1
電話 (0566)41-0865

碧南市 養護老人ホーム



碧南市鷺林町 4-109-1
電話 (0566)41-0895

老人保健施設 ひまわり



碧南市三角町 1-7-1
電話 (0566)41-0007

小規模多機能 ホームひまわり



碧南市三角町 1-9-2
電話 (0566)41-0505

愛生館本部



碧南市新川町 3-95
電話 (0566)41-7621

しんかわ 訪問看護 ステーション



碧南市簗田町 1-17-2
電話 (0566)41-5522

はとぼっぼ保育所



碧南市簗田町 1-17-2
電話 (0566)48-4348

ベンリー ひまわり 碧南中央店



碧南市栄町 1-10
電話 (0566)45-5845

〒447-8510 碧南市新川町 3-88
TEL (0566) 41-0004 FAX (0566) 42-5543

メールアドレス info@aiseikan.or.jp

ホームページ

愛生館

検索



Facebook



Instagram



愛生館

AISEIKAN GROUP

編集・発行：愛生館グループ 広報委員会
令和3年8月
掲載されている方には事前に掲載許可を頂いております。